

Japio-AI 翻訳

■ Japio-AI 翻訳のポイント

1. 最先端の AI 翻訳技術 (Transformer 方式) で高精度な翻訳を実現

第 2 世代のニューラル機械翻訳技術である Transformer 方式を採用することで、構文認識精度が向上。特許文献に多い長文の翻訳が、従来方式よりも高精度で行えるようになりました。

中日特許翻訳


翻訳例1

原文: 可通过限制性酶消化从细菌来源的DNA取出启动子, 随后将其插入包含期望的DNA的载体中。

訳文: プロモーターは、制限酵素消化によって細菌由来のDNAから取り出され、その後、所望のDNAを含むベクターに挿入される。

翻訳例2

原文: 近年来, 在医疗中, 使用被称作导管的细长中空管状的医疗器具来进行各种方式的治疗和检查。

訳文: 近年、医療においては、カテーテルと呼ばれる細長い中空管状の医療器具を用いて種々の方式の治療や検査が行われている。

翻訳例3

原文: 5. 根据权利要求3或4所述的液体的检查方法, 其特征在于, 对所述吸收光谱进行二次微分求取针对所述规定的波长的吸光度二次微分值, 并将所述吸光度二次微分值用作所述吸光度。

訳文: 5. 請求項3又は4に記載の液体の検査方法であって、前記吸収スペクトルを二次微分して前記所定の波長に対する吸光度二次微分値を求め、前記吸光度二次微分値を前記吸光度として用いることを特徴とする。

2. 大規模・高品質な特許データを学習した AI が、複雑なテキストも正確な構文で読みやすく翻訳

Japio で独自に収集した大量の特許対訳テキストで AI 翻訳の学習を行うことで、難解な特許文が正確で読みやすい形で翻訳できるようになりました。特許データのみで学習をしているので、日本語訳文のスタイルは「である調」に統一されます。

3. 独自開発の処理技術 (X-STEP®) により、特許翻訳者のノウハウを AI に移植

X-STEP とは、各国特許庁が発行する XML 形式の特許文献データを翻訳するために Japio が独自開発した機械翻訳フレームワークです。長文の請求項に対する翻訳結果が正確で理解しやすくなるように、自動前編集を行う機能や、特許文献に頻出する上付、下付文字の訳文での高い再現性を有しています。

4. AI 翻訳と統計翻訳の併用により、訳抜け、訳語の繰り返し等のエラー文が少ない翻訳を実現

AI 翻訳は、AI 翻訳特有の弱点である、原文に書かれているフレーズが訳出されない場合 (訳抜け) や、原文に書かれていない語が訳出される場合 (湧き出し) が一定の確率で発生します。そこで、AI 翻訳の訳文に対する不具合チェックを行い、顕著な訳抜けや湧き出しが発生している場合には統計翻訳技術でバックアップする方式を採用しています。

5. 需要の高い英語、中国語はもちろん、多種多様な言語の翻訳に対応

Japio の AI 翻訳は、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語から日本語への機械翻訳が可能です。これは、世界の蓄積文献で用いられる言語の 92% 以上をカバーしています。また、過去 10 年間に IP5（日・米・欧・中・韓の知財庁）で引用された文献 TOP10 で用いられる言語のすべてをカバーしています。

翻訳元	翻訳先	フリーテキスト
英語	日本語	◆明細書用 発明の名称や要約、詳細な説明の翻訳向け ◆請求項用 請求項（クレーム）の翻訳向け
中国語（簡体字・繁体字）		
韓国語		
ドイツ語		
フランス語		
スペイン語		
ロシア語		
ポルトガル語		
日本語	英語	
	中国語（簡体字・繁体字）	
	韓国語	

6. セキュアな通信規格(TLS暗号化通信)と翻訳原文・訳文を保管しないシステムにより機密性を確保

お客様が出願前の特許文書を安心して翻訳いただけるよう、お客様の環境から翻訳サーバまでの通信を TLS により暗号化します。

また、原文も翻訳結果も翻訳サーバには記録していません。

■ 公報翻訳機能（有料オプション）

この機能は、Japio-GPG/FX と連携し、指定した公報番号の翻訳を、特許文書の翻訳に適するように調整した AI 翻訳機能を使ってリアルタイムに行うサービスです。翻訳可能文献数は、1 月あたり 50 文献 / ID です。

Japio-AI翻訳

マニュアル 番号範囲 ヘルプ 翻訳条件入力へ戻る ログアウト

☒ 原文表示
 ☒ 代表図表示
 ☒ 金部簡表示
 再 読

Excel 出力

最初 前へ 1 次へ 最後

書誌情報

出願番号 JP2019086100 [JP2019086100] [2019-04-26]
 文庫番号 JP2020181529A [JP2020181529A] [2020-11-05]
 発明の名称 調査支援方法、調査支援用コンピュータプログラムおよび調査支援システム
 出願人 一般財団法人日本特許情報機構
 発明者 石川雄太郎
 I P C G06F16/35[201901]; G06Q50/18[201201][G06F16/35; G06Q50/18]
 F I G06Q50/18,310; G06F16/35
 F タム 5L049CC33
 ファミリーID 73024779
 優先権主張番号 JP2019086100 [2019-04-26]
 ファミリー JP2020181529A

発明の名称	発明の名称（訳文）	全図
調査支援方法、調査支援用コンピュータプログラムおよび調査支援システム	調査支援方法、調査支援用計算機プログラムおよび調査支援システム	
要約	要約（訳文）	
【課題】本発明は、調査対象と一致点を有する文献の検索調査を支援する技術を提供する。【解決手段】代表的な本発明の調査支援方法の一つとして、コンピュータシステムが文献の調査を支援するための方法であって、対象文と参照文との一致点に関する情報を取得する入力ステップと、一致点を判別可能にする画面処理を加えた表示画面を生成し、表示画面を表示可能にする表示制御ステップとを備える。また、トークン単位の一一致点を判定する置換理解モデルに対して対象文および参照文を入力し、一致点に関する情報を求めてもよい。このような調査支援方法により、調査対象と一致点を有する文献の検索調査を支援することが可能になる。【図1】図1	【課題】本発明は、調査対象と一致点を有する文献の検索調査を支援する技術を提供する。【解決手段】代表的な本発明の調査支援方法の一つとして、コンピュータシステムが文献の調査を支援するための方法であって、対象文と参照文との一致点に関する情報を取得する入力ステップと、一致点を判別可能にする画面処理を加えた表示画面を生成し、表示画面を表示可能にする表示制御ステップとを備える。また、トークン単位の一一致点を判定する置換理解モデルに対して対象文および参照文を入力し、一致点に関する情報を求めてもよい。このような調査支援方法により、調査対象と一致点を有する文献の検索調査を支援することが可能になる。【図1】図1	
請求項	請求項（訳文）	
【請求項1】コンピュータシステムが文献の調査を支援するための方法であって、対象文と参照文との一致点に関する情報を取得する入力ステップと、一致点を判別可能にする画面処理を加えた表示画面を生成し、表示画面を表示可能にする表示制御ステップとを備えることとを特徴とする調査支援方法。	1. 計算機システムが文献の調査を支援するための方法、其特徴在于、具備：輸入步骤、取得与对象文和参照文句的一致点相关的信息；以及显示控制步骤，生成增加了能够判別所述一致点的画面处理的显示画面，能够显示所述显示画面。	

■ 料金

種 類	月額料金（税込）
基本料※ 1	11,000 円 / 月
オプション（公報翻訳オプション）※ 2	3,300 円 / 月

※ 1 1IDにつき、1 カ月（月初～月末）で 100 万文字まで翻訳できます。

※ 2 1IDにつき、1 カ月で 50 文献まで翻訳できます。

オプションサービスは Japio-AI 翻訳 1IDにつき、1 オプションまでといたします。